プログラム

第1日目 11月10日 (土)

会場：千葉大学薬学部 創立120周年記念講堂・大会議室

8:50～ 受付開始

9:20～9:30 開会の辞

大会長 清水 栄司
(千葉大学子どもこころの発達教育研究センター)

9:30～10:30 一般演題1

座長 白山 幸彦
(帝京大学ちば総合医療センターメンタルヘルス科)

演題番号1

レジリエンスを育成する授業と児童のメンタルヘルスの関係

○山本 利枝¹⁾、平野 好幸²⁾

- 1) 千葉大学大学院医学研究院認知行動生理学
- 2) 千葉大学子どもこころの発達教育研究センター

演題番号2

The Impact of Events Scale-Revisedを用いた日本の災害救援者のPTSDに関するサブグループの差に関する検討

○野田 義和¹⁾²⁾、浅野 憲一¹⁾³⁾、清水 栄司¹⁾⁴⁾⁵⁾、平野 好幸¹⁾

- 1) 千葉大学子どもこころの発達教育センター
- 2) 帝京科学大学医療科学部看護学科
- 3) 目白大学人間学部心理カウンセリング学科
- 4) 千葉大学大学院医学研究院認知行動生理学
- 5) 千葉大学医学部附属病院認知行動療法センター

演題番号3

多施設前向き研究による言語障害スクリーニングテスト (STAD) の併存的妥当性試験

○荒木 謙太郎¹⁾²⁾

- 1) 千葉大学大学院医学薬学府認知行動生理学
- 2) 創進会みつわ台総合病院リハビリテーション科

演題番号4

自閉スペクトラム症の子どもをもつ母親の心理変化—知識の自信度が母親の感情変化に与える影響—

○富山 更¹⁾²⁾、菊知 充¹⁾²⁾³⁾、吉村 優子¹⁾²⁾、長谷川 千秋²⁾、池田 尊司¹⁾²⁾、齋藤 大輔¹⁾²⁾、熊崎 博一¹⁾²⁾、内藤 暢茂³⁾、三邊 義雄¹⁾²⁾³⁾

- 1) 大阪大学大学院連合小児発達学研究科
- 2) 金沢大学子どもこころの発達研究センター
- 3) 金沢大学大学院医薬保健学総合研究科

10:30～10:45 休憩

10:45～12:00 一般演題2

座長 遠山 育夫 (滋賀医科大学神経難病研究センター)

演題番号 5 【奨励賞対象】

統合失調症患者死後脳におけるスフィンゴ脂質代謝変化

○江崎 加代子¹⁾、 島本 知英¹⁾、 岩山 佳美¹⁾、 平林 義雄²⁾、 Brian Dean³⁾、 吉川 武男¹⁾

- 1) 理化学研究所脳神経科学研究センター分子精神遺伝研究チーム
- 2) 順天堂大学環境医学研究所
- 3) The Florey Institute of Neuroscience and Mental Health, Australia

演題番号 6 【奨励賞対象】

Establishment of the therapeutic approach for the epileptic encephalopathy using juvenility

○Takao Morimune¹⁾²⁾、 Masaki Mori¹⁾

- 1) Molecular Neuroscience Research Center (MNRC), Brain Disease Research Institute (BDRI), Shiga University of Medical Science (SUMS)
- 2) Department of Pediatrics, Shiga University of Medical Science (SUMS)

演題番号 7

Identification of Juvenility-associated Genes in the Mouse Brain

○Masaki Mori¹⁾、 Takao Morimune¹⁾²⁾

- 1) Molecular Neuroscience Research Center, Shiga University of Medical Science (SUMS)
- 2) Department of Pediatrics, Shiga University of Medical Science (SUMS)

演題番号 8 【奨励賞対象】

双極性障害多発家系の強い遺伝要因の探索

○高松 岳矢¹⁾²⁾

- 1) 琉球大学大学院医学研究科分子・細胞生理学講座
- 2) 琉球大学大学院医学研究科精神病態医学講座

演題番号 9 【奨励賞対象】

気分障害のバイオマーカーとしての血清中グリア細胞由来神経栄養因子 (GDNF) の検討

○井手本 啓太¹⁾、 畑 達記¹⁾、 新津 富央¹⁾、 小田 靖典¹⁾、 木村 敦史¹⁾、 橋本 佐¹⁾、 橋本 謙二²⁾、
伊豫 雅臣¹⁾²⁾

- 1) 千葉大学大学院医学研究院精神医学
- 2) 千葉大学社会精神保健教育研究センター

12:00~12:15 休憩

12:15~13:15 ランチョンセミナー 座長 清水 栄司 (千葉大学子どものこころの発達教育研究センター)

「治療抵抗性統合失調症の病態と治療」

伊豫 雅臣 (千葉大学大学院医学研究院精神医学教室)

共催：大日本住友製薬株式会社

13:15~13:30 休憩

13:30~14:00 総会

演題番号10 【奨励賞対象】

吃音症に対する認知行動療法の効果に関する研究プロトコール

○大森 露恵¹⁾³⁾、清水 栄司²⁾³⁾

- 1) 帝京大学ちば総合医療センター耳鼻咽喉科
- 2) 千葉大学大学院医学研究院認知行動生理学
- 3) 大阪大学・金沢大学・浜松医科大学・千葉大学・福井大学 連合小児発達学研究所

演題番号11 【奨励賞対象】

幼児期における神経発達の推移パターンの精査、及び推移パターンを予測する因子の特定化

○加藤 健生¹⁾、西村 倫子¹⁾²⁾、武井 教使¹⁾²⁾³⁾

- 1) 大阪大学大学院連合小児発達学研究所
- 2) 浜松医科大学子どものこころの発達研究センター
- 3) Institute of Psychiatry, King's College London, London, UK

演題番号12 【奨励賞対象】

社交不安症における認知行動療法の治療反応性への予測：中枢性統合の観点から

○濱谷 沙世¹⁾、平野 好幸¹⁾、林 佑太²⁾、二瓶 正登¹⁾、高橋 純平¹⁾、清水 栄司¹⁾²⁾

- 1) 千葉大学子どものこころの発達教育研究センター
- 2) 千葉大学大学院医学研究院認知行動生理学

演題番号13 【奨励賞対象】

統合失調症患者における自閉症的特性の症候学的・神経心理的検討

○仲田 祐介¹⁾、金原 信久²⁾、伊豫 雅臣¹⁾

- 1) 千葉大学大学院医学研究院精神医学
- 2) 千葉大学社会精神保健教育研究センター

演題番号14

自閉スペクトラム症における遂行機能障害の神経基盤の解明

○高橋 芳雄¹⁾、松原 侑里²⁾、中村 和彦¹⁾²⁾

- 1) 弘前大学大学院医学研究科附属子どものこころの発達研究センター
- 2) 弘前大学大学院医学研究科神経精神医学講座

15:15~15:30 休憩

15:30~16:15 一般演題 4

座長 福田 敦夫 (浜松医科大学生理学講座)

演題番号15

最上紅花若菜粉による老化促進モデルマウスの認知機能増強作用

○平松 緑¹⁾、五十嵐 喜治²⁾、村上 惇希¹⁾、鈴木 淳子¹⁾

- 1) 東北公益文科大学
- 2) 山形大学農学部食料生命環境学科

演題番号16

MRIによるタウ病変の検出法の開発

○柳沢 大治郎、田口 浩康、遠山 育夫

滋賀医科大学神経難病研究センター

演題番号17

F-methyl-curcumin- 1 (Shiga-Y 5) はアルツハイマー病の画像診断や治療の候補化合物である

○遠山 育夫¹⁾、柳沢 大治郎¹⁾、田口 弘康¹⁾

1) 滋賀医科大学・神経難病研究センター

16:15~16:30 休憩

16:30~17:30 基調講演 座長 森 則夫 (医療法人社団木野記念会 福田西病院)

「子どものこころの社会実装研究
—文理融合・産学官共同・国際交流を目指して」
三邊 義雄 (金沢大学医薬保健研究域医学系精神行動科学)

17:45~19:45 情報交換会・奨励賞発表 会場：千葉大学薬学部 大会議室

第2日目 11月11日 (日)

会場：千葉大学薬学部 創立120周年記念講堂

8:40~ 受付開始

9:00~10:00 一般演題5 座長 平松 緑 (東北公益文科大学)

演題番号18

The role of oxytocin in inducing paternal aggression in ICR strain mice

○Ana Shabaloba

1) United Graduate of School of Child Development, Osaka University, Kanazawa University, Hamamatsu University of Medicine, Chiba University and University of Fukui.

演題番号19

Effect of orexin on the firing pattern of serotonergic dorsal raphe neurons

○Masaru Ishibashi¹⁾²⁾, Nancy. E. Molina²⁾, Atsuo Fukuda¹⁾, Christopher S. Leonard²⁾

1) Department of Neurophysiology, Hamamatsu University School of Medicine

2) Department of Physiology, New York Medical College

演題番号20

Role of dopamine D1 receptors in antidepressant action of SSRI

Takahide Shuto, Yukie Kawahara, ○Akinori Nishi

Department of Pharmacology, Kurume University School of Medicine

演題番号21

胎生期ニコチン暴露による前頭皮質領域の長期増強障害と $\alpha 7$ ニコチン性アセチルコリン受容体の関与

○間宮 隆吉¹⁾、加藤 俊佑¹⁾、伊藤 愛¹⁾、棚瀬 将太¹⁾、衣斐 大祐¹⁾、鍋島 俊隆¹⁾、平松 正行¹⁾

1) 名城大学薬学部薬品作用学

2) 藤田保健衛生大学大学院医療科学専攻先進診断システム探索講座・藍野大・NPO J-DO

10:00~10:10 休憩

10:10~10:40 特別講演 1 座長 佐藤 康二 (浜松医科大学器官組織解剖学講座)

「脳科学と白質解剖」

山口 淳 (千葉大学大学院医学研究院機能形態学)

10:40~10:50 休憩

10:50~11:20 特別講演 2 座長 西 昭徳 (久留米大学医学部薬理学講座)

「即効性抗うつ薬として期待されているケタミン異性体の現状」

橋本 謙二 (千葉大学社会精神保健教育研究センター)

11:20~11:30 閉会の辞

大会長 清水 栄司
(千葉大学子どものこころの発達教育研究センター)